



まきび通信

校訓：夢へ みんなで まっすぐに

岡山県立倉敷まきび支援学校

学校だより

令和5年度 11月号



【創立10周年を記念して】

11月になっても日中は汗ばむような日も多く、季節外れな天候に戸惑うばかりですが、子どもたちにとっては外遊びや体育、農作業等の屋外での活動に格好の天気です。10月後半から続いたたくさんの校外行事や宿泊行事は、いずれもお天気に恵まれ、数年ぶりの充実した学習活動となりました。

これまでもお知らせしたとおり、今年度は本校創立10年目の記念すべき年です。12月20日には記念式典を計画していますが、他にも学校のキャラクター募集、記念品の製作等、児童生徒が関わる様々な取り組みをしています。その中の一つとして、中庭に建設中のビオトープ（岡山県緑化推進機構・ローソン様より寄贈）では、大きな工事は専門業者に委託したものの、周辺の柵は高等部生活コース木・竹工芸班、池の周りに敷き詰めたレンガは職業コース流通班の生徒たちが、それぞれ製作してくれています。完成したら、小学部の子どもたちが小さな生き物たちを観察したり、中高等部の生徒たちが池の周りの花々の手入れをしたりしてくれることでしょう。12月に完成式典を予定していますので、またお知らせいたします。

今月は22日にまきび文化祭があります。久しぶりの全校での開催です。お子さまの発表以外にも、他学部の展示や販売等に足を運んで、子どもたちの学習の成果をご覧いただけるとうれしいです。※入場者の制限や予約販売をしている会場もあります。後日配付する案内をご確認ください。（校長 梶谷 淳子）



【知的高等部 修学旅行・校外宿泊学習】

昨年度まで、新型コロナウイルス感染症の影響で中止・延期となっていた修学旅行や校外宿泊学習が、今年度行うことができたことは、大変嬉しいことでした。

高等部は、2年生と3年生が東京方面に2泊3日で修学旅行、職業コース1年生が岡山駅周辺に1泊2日で校外宿泊学習行きました。天気にも恵まれ、参加した生徒全員、当日様々な活動や見学、体験等を通して、多くの学びと思い出ができました。また、生活コース1年生は、12月に校外宿泊学習を予定しています。（高等部教頭 岸本 元）

